

科目名	倫理学 Ethics		担当教員 (研究室番号)	安部 彰 (505)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	1年次 後期	科目 区分	教養・基礎科目		選択 区分	選択	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	講義	科目等 履修生	否
											オープンクラス	否
科目 目的	倫理学は倫理（道徳）と呼ばれる事象にかかわる問いを探究する学問である。この授業では倫理学の目的や倫理学を学ぶ意義とともに倫理的探求に不可欠となる基本概念・理論について解説する。さらに現代の倫理問題について解説・考察する。											
ディプロマ・ ポリシー (DP)	主要なDP	A 人々の生命・尊厳・権利を尊重し、看護専門職者としての倫理観に基づいて行動することができる。（姿勢・態度）										
	関連する DP	B 人々の生活に根ざした看護を実践するための幅広い教養と専門的知識を有している。（知識・理解）										
到達 目標	1. 倫理学の目的・意義・基本概念について理解し、説明することができる。 2. 規範倫理学について理解し、説明することができる。 3. 現代の倫理問題について理解し、考察することができる。 4. 自らの倫理観を見直し、よりよい倫理的思考にもとづいて行動することができる。											
成績評価方法 (基準)		平常点（コメントペーパー）（30%） 期末レポート（70%）										
再試験の有無と 基準等		再試験は実施しない。										
教科書		授業プリントを使用する。										
参考書等		授業時に適宜紹介する。										
学生の主体性を伸ばすための教育方法と 学生への期待		倫理学の学びはこれまでの自分の思考や行為を反省する経験となるから自己理解を深めてくれるだろう。またその学びは想像力や問題関心のレンジを拡張してくれるだろう。ただし、こうした学習利得を享受するには、授業であつかう諸問題を「他人の」ではなく「私の」問題として受けとめて粘り強く考察する姿勢が不可欠となる。										
備考		本科目と3年次の必修科目である「看護倫理学」の内容は密接に関連している。したがってこの科目を履修しておくこと「看護倫理学」の理解がさらに深まるので積極的に履修してほしい。										
回	学習項目				学習内容				主担当 教 員	授業 方法		
1回	イントロダクション				授業の目的などシラバスの記載内容について詳しく説明する。				安部	講義		
2回	倫理学への導入①				倫理学と哲学の関係について解説する。				安部	講義		
3回	倫理学への導入②				倫理学の目的について解説する。				安部	講義		
4回	基礎倫理学①				倫理学の基本概念について解説する。				安部	講義		
5回	基礎倫理学②				前回に引き続き、倫理学の基本概念について解説する。				安部	講義		
6回	基礎倫理学③				価値判断における倫理判断の特徴について解説する。				安部	講義		
7回	基礎倫理学④				倫理学を学ぶことの意義について解説する。				安部	講義		
8回	規範倫理学①				規範倫理学の目的について解説する。功利主義について解説する。				安部	講義		
9回	規範倫理学②				前回に引き続き、功利主義について解説する。				安部	講義		
10回	規範倫理学③				義務論について解説する。				安部	講義		
11回	規範倫理学④				前回に引き続き、義務論について解説する。				安部	講義		
12回	規範倫理学⑤				徳倫理について解説する。				安部	講義		
13回	規範倫理学⑥				前回に引き続き、徳倫理について解説する。				安部	講義		
14回	応用倫理学①				応用倫理学の目的について解説する。				安部	講義		
15回	応用倫理学②				現代の倫理問題について解説する。				安部	講義		

学 習 課 題
・ 1～15回目課題（事後）：コメントペーパーの提出（1回につき最大2点）
・ 事後課題：毎回の授業内容について必ず復習すること。提出不要。

実務経験を活かした教育の取組